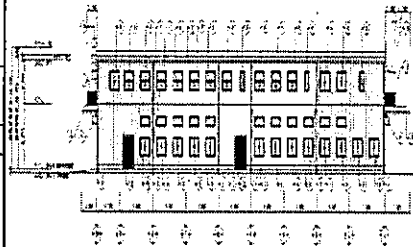


# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社荒木製作所向日工場新築工事	階数	地上2F
建設地	京都府向日市鷺冠井町馬司13-1	構造	S造
用途地域	工業地域, 防火地域 指定なし	平均居住人員	51人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所, 工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年4月13日
敷地面積	2,524 m <sup>2</sup>	作成者	尾崎 敏明
建築面積	1,285 m <sup>2</sup>	確認日	2023年4月25日
延床面積	2,661 m <sup>2</sup>	確認者	三原 克敏



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 100%  
 ②建築物の取組み 79%  
 ③上記+②以外の 76%  
 ④上記+ 76%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

### LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		<b>その他</b> 特になし
<b>Q1 室内環境</b> 照度が500lx以上1000lx未満。	<b>Q2 サービス性能</b> 1人当たりの執務スペースが9m <sup>2</sup> 以上。 事務室の天井高2.7m以上。 階高:3.8m。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> BPlm=0.70。 BEIm=0.48。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGSとOAフロアを使用している。 ODP=0, GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される